



3



学年だよ！

2年学年会

発行日
2018年7月3日

就職について考える

2年生の1学期期末試験が本日終了しました。勉強とはそもそも字のごとく、「勉(つと)めて強(し)いる」ものであり、「強(し)いて勉(つと)める」ものではないでしょうか。だから大変なのだとは高校生活を送った経験者として感じています。高校生活もまだまだ中間地点です。これからも「勉強」に「課外活動」に自分なりの努力をしていきましょう！

さて、世の中に目を向けると、7月1日より「高卒者向けの求人票受付」が開始されました。全国の就職希望をしている高校3年生にとってよいよ進路実現に向けた戦いが始まろうとしています。

社会人になるということは、「社会に貢献する」ことであり、「企業にとって生産性が求められる」ことではないでしょうか？現在の「高卒求人の状況はいかなるものなのか」、「企業はどんな人を求めているのか」少し考えてみたいと思います。

私たちは、『様々な機会(チャンス)に挑戦(チャレンジ)し、成長・変化(チェンジ)する』君たちを全力でサポートしたいと思っています。 トモニコウ 2年生！

学年主任(生物生産科 担任:内藤正洋)

高校生の就職 ~知っておきたい基礎データ~

求人数・求職者数の推移

全国では、昨年平成29年3月高校卒業生への求人数は、約38万7千人、求職者数は約17万4千人となりました。一昨年(平成28年)と比較すると、求人数が約3万4千人増に対し、求職者数は約1千人増である。その結果、求人倍率は、2.23で、前年の2.04から0.19ポイント増となった。求人数は大幅増加が続き、企業の採用熱の高さがうかがえる。

高校新卒者の求人数・求職者数・求人倍率の推移

卒業年(3月卒)	求人数(人)	求職者数(人)	求人倍率(倍)
平成27年	316,055	171,084	1.85
平成28年	352,993	172,748	2.04
平成29年	387,308	173,586	2.23

職業別就職状況

(全国)

高卒就職者の職業別構成をみると、最も割合の多いのは「製造・加工、機械組立、整備修理など」である。また、従事する割合が増えているのが、「輸送・機械運転、建設、運搬等」であり、最近の高卒求職者の受け皿として特長的な職業と言えよう。

就職試験ジャーナルより抜粋



就職試験ジャーナルより抜粋

(島根県:松江市)

高卒就職者の職業別構成をみると、①建設業、②サービス業、③宿泊・飲食関係が上位を占めているようです。また、高校生の希望職種の上位は、①製造業、②卸売・小売業、③建設業のようです。

進路指導部のデータより

就職志望者に求めるもの

厚生労働省が、若者労働者を正社員として採用選考した事業所に実施した調査によると、選考にあたり重視した点は、「職業意識・勤労意欲・チャレンジ精神」が最も高く、次いで、「コミュニケーション能力」、「マナー・社会常識」となっている。いつの時代でも、企業が積極性を求めるのは当然だが、昨今の若年労働者層に欠けていると指摘が多いのは、「マナーや一般常識力」そして、「組織でうまく仕事を進める力」である。

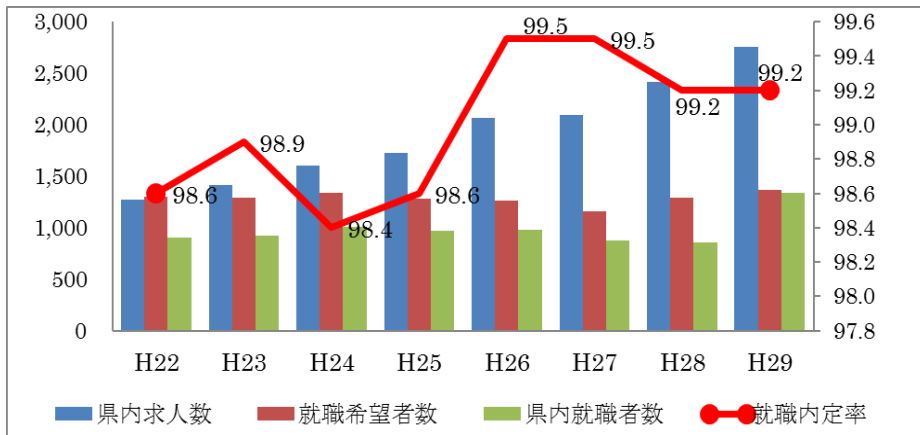
本校に来校される企業の方も、「学校を休まない生徒」、「部活動などを一生懸命に頑張った生徒」を求められるようです。

就職試験ジャーナルより抜粋

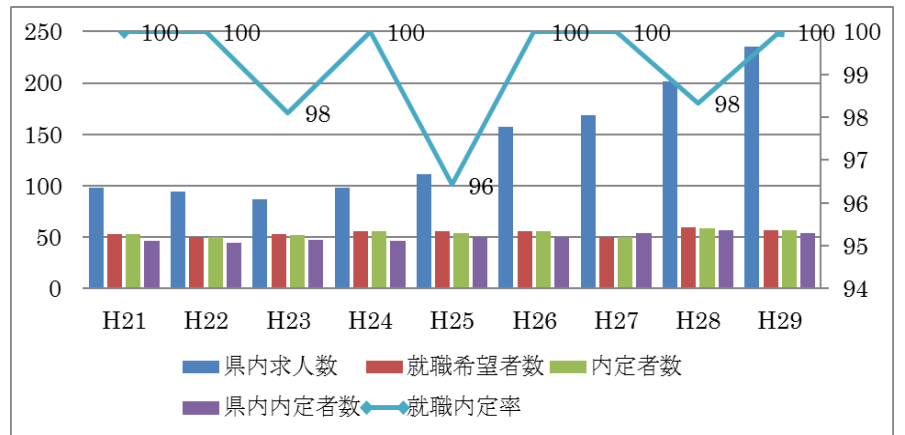


(参考) 県内や本校の状況

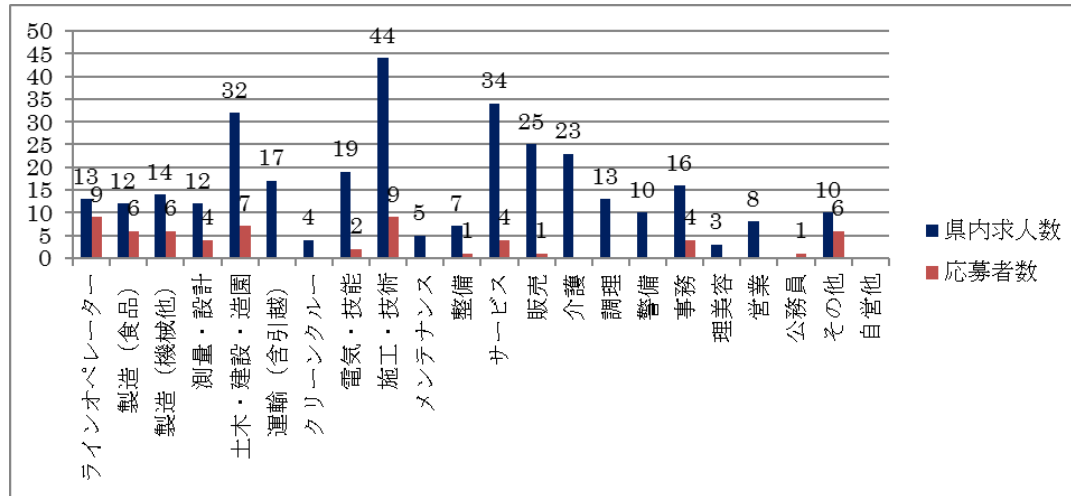
(1) 新規学校卒業者の就職等の状況 (高校：島根県)



(2) 新規学校卒業者の就職等の状況 (松江農林高校)



(3) 平成 29 年度 県内求人数と応募者数 (松江農林高校)



日常の風景より

2年生になり、各科でも一般教科に加えて、「専門教科」が増えてきました。それぞれの科でしか学べない貴重な授業をこれからも熱心に取り組んでもらいたいと思います！



レタリング (E科)



レタリング (E科)



木工実習 (C科)



木工実習 (C科)



ジャム実習 (C科)



ジャム実習 (C科)



イモの苗植え (B科)



田植え実習補助 (B科)



介護技術コンテストへの参加 (C科)